

ウォーミングアップと防寒具による筋温の変化の検討

に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 スポーツ医学総合センター 職名 教授

氏名 松本 秀男

連絡先電話番号 03-5269-9054

研究代表者 所属 スポーツ医学総合センター 職名 大学院生

氏名 伯川 聡志

連絡先電話番号 03-5269-9054

このたび当院では、慶應義塾に所属する学生、教職員、および当ホームページをご覧になり研究への参加を希望された方を対象とし、サーモグラフィーで得られたデータを用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願い致します。

この研究を実施することによる、研究に協力していただける方への新たな負担は一切ありません。また被験者の方のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない被験者の方は、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

倫理審査委員会承認日より 2019 年 3 月 31 日までの間に、慶應義塾に所属する学生、教職員、および当ホームページをご覧になり研究への参加を希望される方

2 研究課題名

承認番号 20170362

研究課題名 **ウォーミングアップと防寒具による筋温の変化の検討**

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター

研究責任者 松本 秀男 (スポーツ医学総合センター、教授)

4 本研究の意義、目的、方法

これまで、筋の出力発揮や柔軟性、接合する神経の伝導速度は温度によって影響を受けることが明らかとなっており、スポーツ現場においても筋・骨格系組織の温度を一定に保つことが、パフォーマンスの維持、向上に繋がるとされています。組織の温度維持には様々な手段が講じられていま

すが、国際大会等でも特に下肢を中心とした筋・骨格系の傷害によってパフォーマンスの発揮が困難となる場面が散見され、下肢の温度維持を目的としたウォーミングアップ方法の選択や手段の検討が不可欠です。また、保温を目的とした衣類や防寒具が様々製作されていますが、スポーツ現場での利用における成果を検証した研究は渉獵した限り見当たりません。ウォーミングアップ前後における筋温の変化と衣類や防寒具による保温効果が明らかとなることで、スポーツ動作における筋・骨格系の外傷や障害予防やパフォーマンス向上の一助となります。

5 協力をお願いする内容

事前にこれまでに罹患したご病気やお怪我が無いかを確認します。理学療法士の指導の下、慶應義塾大学病院の屋内外にて運動を行っていただき、運動の前後、レッグウォーマーを含めた衣類装着の前後で下肢の表面温度を、サーモグラフィーを用いて計測します。レッグウォーマーを含めた衣類は、運動後の表面温度の経過を見ることを目的に装着していただきます。所要時間は 60～90 分程度を予定しております。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2019 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う研究に協力いただける方の個人情報は、本研究の計測で得られたデータのみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う、研究に協力いただける方のデータは、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 研究に協力いただける方の個人情報と、サーモグラフィーから得られたデータを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、本研究にて得られたデータの停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学大学院医学研究科スポーツ医学総合センター

研究代表者：伯川 聡志

電話番号：03-5269-9054（午前 9 時～午後 5 時まで）

E-mail：81710060@keio.jp

以上